PCL6115 スターターキット

PCL6115-EV

取扱説明書

言語ファイル作成ルール

NPM 顧客「満足」から「感動」へ。
日本パルスモーター株式会社

目次

1. はじめに 1
1.1 本書の取扱い 1
1.2 保証に関して 1
1.2.1 保証期間 1
1.2.2 保証範囲 1
1.3 注意事項 2
1.4 お願い 2
2. 構成 3
3. 追加可能な言語ファイルのファイル数の上限 4
4. 言語ファイル名の命名規則 5
5. 言語ファイルの格納場所 5
6. 言語ファイルの内容 6
6.1 追加する言語情報 6
6.1.1 追加言語の情報開始マーカー 6
6.1.2 メニューに表示する言語情報 7
6.2 追加する言語でのメニュー文字列 8
6.2.1 追加文字列でのメニュー定義 8
6.2.2 追加文字列でのメニュー文字数 9
7. 注意事項 9

NPM

1. はじめに

このたびは弊社製 PCL6115-EV スターターキット用アプリケーションソフトウェアをお求めいただきまして誠にありがとうございます。

本取扱説明書は、PCL6115-EV スターターキット用アプリケーションソフトウェアに追加する言語ファイルの作成に関するルールを規定します。

本製品を使用していただくため、必ず本書をお読みいただき、保管してください。

1.1 本書の取扱い

① 本書の全部又は一部を無断で転載することは、著作権法によって禁止されています。

② 本書の内容については、性能や品質の向上に伴い、将来予告なく変更することがあります。

③ 本書の内容については、万全を期しておりますが、万一不可解な点や誤り、並びに記載もれ等お気付きの点がありましたら、弊社営業担当へ連絡をお願いいたします。

1.2 保証に関して

この内容は日本パルスモーターから購入した製品の保証内容です。

本製品を弊社以外から購入された場合の保証につきましては、購入先へ問合せてください。

1.2.1 保証期間

保証期間は、製品を指定場所に納入後、1 年間です。

1.2.2 保証範囲

本書に従った正常な使用状態の下で、保証期間内に故障が発生した場合は、弊社の判断により、無償で修理又は交換させていただきます。

ただし、保証期間内であっても、故障の原因が次のいずれかに該当する場合は、保証の対象外になります。

① 弊社又は弊社が指定した者以外による改造又は修理に起因する場合

② 納品後の落下、運送上での損傷に起因する場合

③ 部品の自然劣化、摩耗又は疲労等による場合

④ 本書に記載している以外の使い方に起因する場合

⑤ 火災、地震、落雷、風水害、塩害、電圧異常その他の天災又は不可抗力に起因する場合

⑥ その他、故障の原因が、弊社の責とみなされない事由に起因する場合

本製品を弊社以外から購入された場合の保証につきましては、購入先へ問合せてください。

無償修理は、弊社への持ち込みのみとし、出張での修理いたしません。

修理が行われた製品の保証期間は、修理前の保証期間と同一になります。

ここでの保証は、製品単体の保証を意味するものであり、製品の故障等により誘発される損害は保証の対象外になります。

1.3 注意事項

本書は、製品に含まれる機能詳細を説明するものです。お客様の特定目的に適合することを保証するものではありません。また、本書に記載されている応用例、回路図等は参考用です。機器・装置の機能や安全性を確認の上、使用してください。

1.4 お願い

本製品は、原則として、次のいずれかの用途には、使用しないでください。使用する場合は、必ず弊社営業担当へ連絡をお願いいたします。

① 原子力設備、電力やガス等の供給システム、交通機関、車両設備、各種安全装置、医療機器等の高い信頼性と安全性が必要とされる設備

② 人命や財産に直接、危険を及ぼす可能性がある設備

③ カタログ、取扱説明書等に記載のない条件や環境での使用

本製品の故障により、人命や財産に重大な損害を及ぼす可能性のある用途では、冗長設計等により、高い信頼性と安全性を確保して、使用してください。

2. 構成

別途弊社の取扱説明書（下記に記載）と併せてご覧ください。

(x は版数)

	取扱説明書名【概要】	文書ファイル名	対象ソフトファイル名	文書番号
ハードウェア取扱説明書	PCL6115スターターキット取扱説明書（ハードウェア）	PCL6115-EV _Hardware Manual _VerxJ.pdf	ー	TA600021-JPx/x
	PCL6115スターターキット取扱説明書（簡易版）	PCL6115-EV _Simple Manual _VerxJE.pdf	ー	TA600020-JPx/x
アプリケーションソフトウェア取扱説明書	PCL6115スターターキット取扱説明書（アプリケーションソフトウェア）【加減速パターンの設定と全レジスタの表示】	PCL6115-EV _Application Manual _VerxJ.pdf	PCL6115-EV _Application _VxxxJE.zip	TA600018-JPx/x
	PCL6115スターターキット取扱説明書（言語ファイル作成ルール）【多言語化】	PCL6115-EV _Application Language File Manual_VerxJ.pdf	PCL6115-EV _Application Language File _VxxxE.zip	TA600007-JPx/x（本書）
	PCL6115スターターキット取扱説明書（サンプルプログラム）【開発環境上での確認と追加】	PCL6115-EV _Application Sample Manual_VerxJ.pdf	PCL6115-EV _Application Sample _VxxxJ.zip	TA600022-JPx/x

(x は版数)

	取扱説明書名【概要】	[文書ファイル名]	対象ソフトファイル名	文書番号
モーションパターンビルダー取扱説明書	PCL6115 スターターキット取扱説明書（モーションパターンビルダーアプリケーションソフトウェア）【フローチャートにて視覚的に軸制御を行う機能説明】	PCL6115-EV _Motion Builder Manual_VerxJ.pdf	PCL6115-EV _Motion Builder _VxxxJE.zip	TA600023-JPx/x
	PCL6115 スターターキット取扱説明書（モーションパターンビルダー言語ファイル作成ルール）【モーションパターンビルダーでの多言語化】	PCL6115-EV _Motion Builder Language File Manual_VerxJ.pdf	PCL6115-EV _Motion Builder Language File _VxxxJ.zip	TA600008-JPx/x
	PCL6115 スターターキット取扱説明書（モーションパターンビルダーサンプルプロジェクト）【モーションパターンビルダーで作成した動作パターンを開発環境上で確認追加】	PCL6115-EV _Motion Builder Sample Manual _VerxJ.pdf	PCL6115-EV _Motion Builder Sample _VxxxJ.zip	TA600024-JPx/x
参考資料	PCL6115/6125/6145 ユーザーズマニュアル		-	DA70152-0/x

関係資料は、NPMウエブサイトよりダウンロードしてください。

3. 追加可能な言語ファイルのファイル数の上限

デフォルトでは日本語と英語の 2 種類の言語が選択可能で、これに最大 18 種の言語を追加できます。（最大で 20 種類の言語が選択可能になります。）。

4. 言語ファイル名の命名規則

拡張子を ".lng" とし、ファイル名に関しての規則はありません。

PCL6115EV_Multi フォルダ内に「menu_text2_EV_multi._lng」と「menu_text2_EV_China_Dummy.lng」と「menu_text2_EV_German_Dummy.lng」が入っています。

「menu_text2_ EV_multi._lng」は、言語ファイル作成用ファイルになっています。

このファイルをコピーして、言語名と「._lng」を「.lng」に書き換えて言語ファイルを作成してください。

「menu_text2_EV_China_Dummy.lng」は、参考用に中国語(繁体)の言語ファイルになっています。

「menu_text2_EV_Geman_Dummy.lng」は、参考用にドイツ語の言語ファイルになっています。

5. 言語ファイルの格納場所

実行ファイル(PCL6115EV.exe)と同じフォルダに格納してください。

実行ファイルの起動時に、 ".lng" を探して自動的に言語選択メニューに項目を追加します。

アルファベット順に探し、見つかったものから順次登録するので、メニューの上位側に表示させたい場合、ファイル名を工夫して 先に見つかるようにしてください。

6. 言語ファイルの内容

基本的に日本語・英語の定義ファイル "menu_text2.ini" と同じですが、いくつか異なる点があります。

6.1 追加する言語情報

次のように、ファイル先頭部分に追加言語の情報の追加が必須です。

```
#*****************************************************************
# Add language
#*****************************************************************
#
#
[Language]
A=ドイツ語
B=German
M=Deutsch
#
#
#----------------------
# Form1(Main screen)
#----------------------
#
#
M Form nunber countup !!
#
#
#=======================
# Menu 1
#=======================
E=FILE (&F)
M=atei (&F)
E=Load data (&L)
M=Lade Daten (&L)
        :
        :
        :
```

①追加言語の情報開始マーカー
②メニューに表示する言語情報（日本言語選択時）
③メニューに表示する言語情報（英語または別の追加言語選択時）
④メニューに表示する言語情報（追加言語選択時）

6.1.1 追加言語の情報開始マーカー

①は必ず "[Language]" としてください。

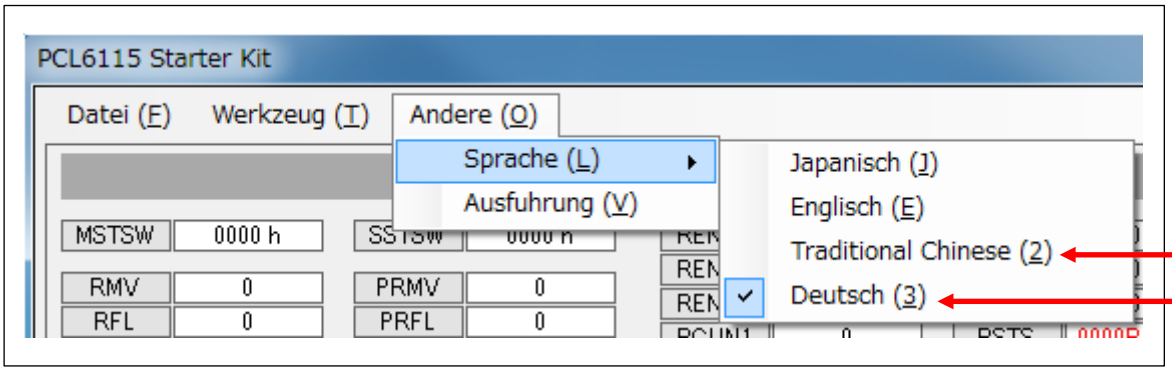
この文字列が無ければ追加言語ファイルとして見なされません（ファイルそのものを無視します）。

②，③，④の権語メニューに表示される文字列は、次の行から記述して下さい。

6.1.2 メニューに表示する言語情報

②，③，④は言語メニューに表示される文字列を定義します。

④は追加言語を選択したときのメニュー文字列になります。



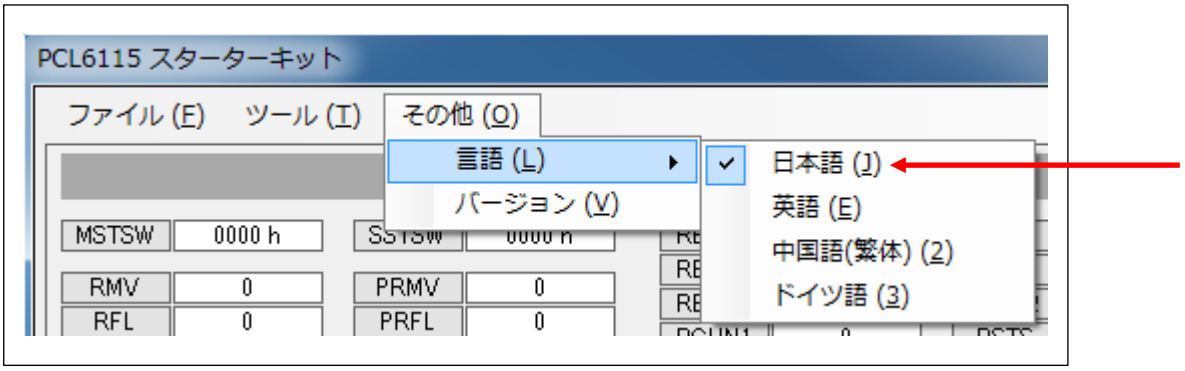
ショートカットキーは 2 から続く連番が割り振られます

また複数の言語ファイルを追加した場合で、選択した追加言語ではない(選択されなかった追加言語の)

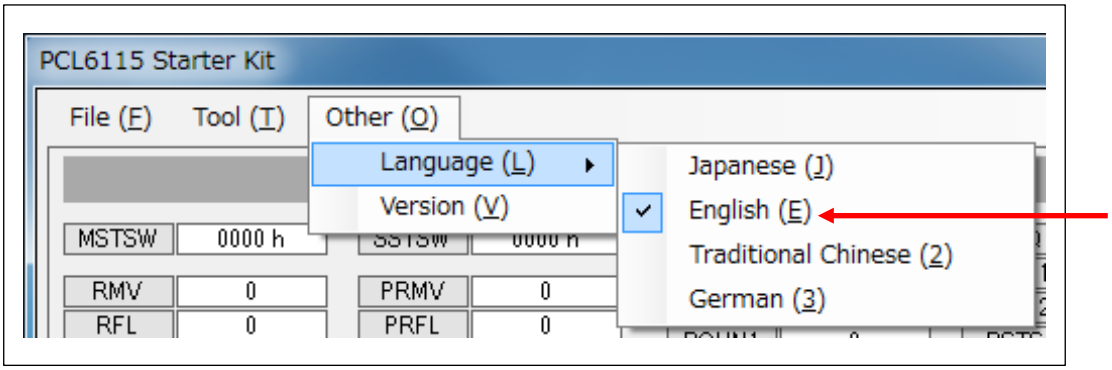
メニュー文字も英語表記になります。

例として、アプリケーションソフトウェアの圧縮ファイル(PCL6115-EV_Application_V360JE.zip)に合わせた言語圧縮ファイル(PCL6115-EV_ApplicationLanguageFile_V360JE.zip) を解凍して中国語(繁体)，ドイツ語をアプリケーションソフトウェアの解凍フォルダの中に入れてください。

②は日本語を選択したときのメニュー文字列になります。



③は英語を選択したときのメニュー文字列になります。



6.2 追加する言語でのメニュー文字列

日本語・英語の定義ファイル "menu_text2.ini" では、 "j " に続く文字列が日本語文字列で、 "e " に続く文字列が英語です。

6.2.1 追加文字列でのメニュー定義

追加言語ファイルでは、 "m=" に続けて追加言語でのメニュー文字列を定義してください。

"e=" に続く文字列は英語になっています。

"e=" 文字列は、 "m=" 文字列との対比用で、項目に抜けが無いか、追加文字の意味に間違いがないなどの確認時に使用してください。

```
#=====================
# Menu 1
#=====================
e=FILE (&F)
m=Datei (&D)
e=Load data (&L)
m=Lade Daten (&L)
e=Save data (&S)
m=Daten speichern (&S)
e=Overwrite data (&O)
m=Daten überschreiben (&O)
e=Clear data (&C)
m=Daten löschen (&C)
e=Output the source code (&P)
m=Gib den Quellcode aus (&P)
e=C# (&S)
m=C# (&S)
e=C++Builder (&B)
m=C++Builder (&B)
e=Exit (&E)
m=Ende (&E)
        :
        :
        :
```

注意：

メニュー項目を勝手に増やしたり、減らしたりしないでください。

増やした場合、ソフトを実行した際に表示されるメニューにずれが生じます。

減らした場合、メニューにずれが生じるだけでなく、エラーが発生する可能性があります。

"e=" と "m=" に深い意味はありません。

ソフトウェア作成初期は日本語と英語の区別に使用していましたが、今は未使用です。

半角 2 文字なら何でも構いません(基本的に、先頭の半角 2 文字は無視しています)。

6.2.2 追加文字列でのメニュー文字数

文字数に決まった定義はないのですが、文字が多いと画面に入りきらないで、後半の文字が見えなくなる可能性があります。

言語によって文字の大きさが異なる可能性があります。日本語や英語の文字数と同じ文字数を設定したとしても、きちんと表示されない可能性があります。

文字列を定義した後、必ずソフトウェアを起動し、問題なく表示されているかの確認をしてください。

文字の後半が切れて見えない場合、内容を見直して短い文字列としてください。

7. 注意事項

言語ファイルの作成は、各 NPM グループ会社で行なって、言語ファイルを添付させて、お客様へ配布して下さい。または、お客様からの御要望により、言語ファイルを作成し、配信してください。

お客様には、できる限り言語ファイルの変更・修正等を行なわせないようにして下さい。

改訂履歴

版数	日付	内容
初版	2018 年 12 月 7 日	新規作成
第 2 版	2019 年 4 月 23 日	RENV4：環境設定 4 レジスタを追加及び、RSTS：拡張ステータスレジスタの Bit17-22, RIST：イベント割込み要因取得レジスタの Bit16-19，RIRQ：イベント割込み要因設定レジスタの Bit13,14,16,17 追加によるファイルの内容及び名称の変更 “「menu_text_...”→“「menu_text2_...”
第 3 版	2019 年 7 月 16 日	表紙変更 2.構成 　取扱説明書リスト追加
第 4 版	2023 年 4 月 20 日	P7　下記の文章を追加 「例として、アプリケーションソフトウェアの 　圧縮ファイル(PCL6115-EV_Application_V350JE.zip)に合わせた言語圧縮ファイル(PCL6115-EV_ApplicationLanguageFile_V350JE.zip) を解凍して中国語(繁体)，ドイツ語をアプリケーションソフトウェアの解凍フォルダの中に入れてください。」
第 5 版	2023 年 12 月 13 日	6.1.2 メニューに表示する言語情報 アプリケーションソフトウェアの圧縮ファイル(PCL6115-EV_Application) 版数更新 V350→V360

NPM 顧客「満足」から「感動」へ。
日本パルスモーター株式会社

www.pulsemotor.com

お問合せ
www.pulsemotor.com/support

東京 電話 03(3813)8841 FAX 03(3813)8550
大阪 電話 06(6576)8330 FAX 06(6576)8335
お電話受付時間 平日 9:00～17:00

第 5 版 2023 年 12 月発行
Copyright 2018 Nippon Pulse Motor Co., Ltd.